

石油ガスジャーナル

News Letter

発行所/石油ガス・ジャーナル株式会社

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-3 染谷ビル TEL.03(5157)8336
http://www.sekiyugasu-janaru.jp

★増頁号

2024年3月15日 金曜日 第1845号

給湯省エネ等「住宅省エネキャンペーン」

—前回予算消化率低いエネルギー業界の対応策—

令和5年度経済産業省補正予算、「給湯省エネ2024事業」の工事請負や不動産売買の補助金活用を仲介する「給湯省エネ事業者」の登録申請が始まる。R4年度補正予算での補助金執行率が29.0%に止まったこともあり、1台当りの補助額を約2倍に設定(次頁表)。エコジョーズ普及を目的とする「賃貸集合給湯省エネ2024事業」も7日、交付申請要件を更新した。先の「グリーンLPガス推進官民検討会」ではカーボンニュートラル移行期の業界の取組みとして、給湯省エネ・燃転を重視し新たに「高効率機器等普及促進に向けたWG」を設置することを明らかにし

ている。前回補助事業が3割にも満たない予算消化の実態と今後のガスエネルギー業界の対応策について関係事業者の話から探った。

●給湯器省エネ活動、活性化の基本は「給湯省エネ事業者」登録と周知・サービス

今回の予算完全消化に向けた各エネルギー業界の動きはどうか。メーカーや大手都市ガス・電力のキャンペーンらしき内容は散見されるものの、業界としての取組みは活発化していないと言うのが現状のようだ。「ガス会社の一部が販売量の減少を嫌うため、省エネ機器普及が統一

大山登山マラソン(神奈川)

サイサン、エネサンス関東から7人参加

神奈川県伊勢原市で10日開催された第39回大山登山マラソンに、ガス業界から(株)サイサン、(株)エネサンス関東等が参加した(別掲)。伊勢原駅前から大山阿夫利神社下社までの9km、ラスト2kmは1,610段の石段という過酷なコースで有名。今回のゲストランナーはロンドン



高橋社長(前列中央と)
出場者・応援者10人

マラソン等で優勝した谷口浩美氏等6人。年代別・男女別の7クラスに分けし



スタートした。大会副委員長を務める高橋宏昌(株)エネサンス社長の事務所前では、小学生のチアダンスグループが選手にエールを送った。

〔出場者〕▷エネサンス：島田鉄平、五日市友信、杉山真一▷サイサン：森将斗、慶野裕太、西沢研二、横多郁子（敬称略）



行動とはなり難い」との見方はあるが、かつてオール電化の急速な伸びとエコキュートの登場に、都市ガスとLPガス業界は補助金予算枠を獲得し、エコジョーズ普及に傾注した実績があるだけに現状を説明することは難しい。ガス事業者が扱う補助金利用チラシ、各種サービス事業のサポートも行う㈱シーエスクリエイティブの島崎浩志社長は、「工事・リフォーム等を行うためには、まず補助金申請を手伝う事業者となるための申請・登録が不可欠となる。手続きから対象事業の補助金申請までを丁寧に周知しなければならない。多くの事業者が参加し易くする仕掛けが必要だ」と基本的対応を示した。

一方、全国に拡大する“給湯器点検詐欺”に対し、国民生活センターは警鐘を鳴らし(1843号既報)、地域業界も防衛モードに入った。各地の事業者の要望を受け、対策チラシ数種を制作したCSクリエイティブでも「恐らく、この種の勧誘は続くと思う。古くからの手法だが、被害件数も

多く、手口も多様になっているため、周知方法の工夫や何かがあった際すぐ連絡をもらえるようにすることが急務となっている。会員証や点検員証等の提示で信頼を得る一方、国の補助金で脱炭素化を勧めていることを紹介するなど、省エネ給湯事業等に繋げることも考えたい」と島崎氏は言う。関係業界でも住宅省エネキャンペーンの販促活動をサポートする姿勢を見せており、今後の動向に注目したい。

企業情報

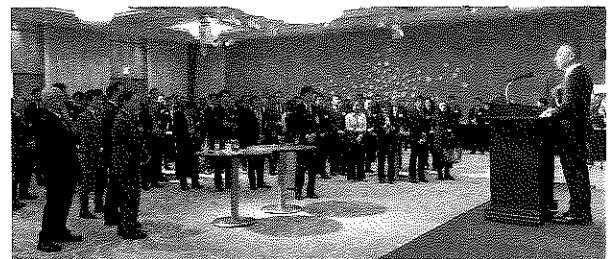
アストモスのレセプションパーティ 山中社長「フォローされる模範目指す」



山中社長

アストモスエネルギー(株)は4日、東京・千代田区のパレスホテル東京で国内外のLPガス関係者420人を超えるレセプションパーティを開催した。開会に

当り山中光社長は、出席した各国のサプライヤーと地政学リスクやパナマ運河の状況に起因した航路変更等に対応した船主等へ謝意を表した。自社のカーボンニュートラルに対する取組みとして、①LPG・アンモニア同時輸送が可能なVLGC2隻の追加投資②古河電工、SHV グルー



住宅省エネ 2024 キャンペーン / 4 事業

事業名	概要
給湯省エネ 2024 事業	特に省エネ性の高い高効率給湯器の設置に特化して支援
賃貸集合給湯 省エネ 2024 事業	特に賃貸集合住宅に対する小型の省エネ型給湯器の導入を支援
子育てエコホーム 支援事業	リフォームは全ての世帯を対象に幅広いメニューで支援
先進的窓リノベ 2024 事業	先進的な断熱性能の窓に交換するリフォームに対して、高い補助額で重点的に支援

R5 補正高効率給湯器導入の補助金・額

補助額	エコキュート	ハイブリッド給湯機	エネファーム
R5 補正	基本額 8万円/台	基本額 10万円/台	基本額 18万円/台
	A 10万円/台	AorB 13万円/台	
	B 12万円/台	A&B 15万円/台	C 20万円/台
	A&B 13万円/台		
R4補正	5万円/台	5万円/台	15万円/台

※A：昼間の余剰再生エネ電気で活用でき、インターネットに接続可能な機種
B：補助要件下限の機種と比べ、5%以上CO₂排出量が少ない機種
C：レジリエンス機能が強化された機種

給湯器導入に併せた撤去費用補助

	蓄熱暖房機	電気温水器
加算額	10万円/台	5万円/台
上限	2台	補助を受ける給湯器と同数



○内は頁

〈企業情報〉▷太陽日酸、学生の保安力向上S④▷
④▷お茶の水大とTGが連携協定④▷G等、フィ
リピンで共同実証④▷水素・燃料電池展⑤▷パ
ロマ、24年方針説明会⑤▷東電EP、「エコ・省エネ
チャレンジ」⑥▷リンナイ「ECO ONE」160L発売⑦
〈団体情報〉▷JGKA、社員総会⑦▷検査事業者全
国大会⑧▷コミュガス協「保安キャンペ」⑨▷矢
崎財団「助成金贈呈式」⑨▷全L協「R4年度需要開
発推進運動」⑨▷LPガス国際セミナー⑩